

鼎談と分ち合いの集い

世界に目を向ければ・・・

難民、移民の増加に向けて欧米諸国で高まるナショナリズム、拒まれ排除され、生活の場を奪われていく人々の増加。自国民の安定と発展を最優先しようとする、欧米諸国の新しい流れの台頭。

日本に目を向ければ・・・

静かに広がる経済格差、教育格差・・・家庭の絆の希薄化、そして孤独死、無縁死の増加・・・心の空洞化。こうした状況に、日本のそして世界のカトリック教会は、どのように向き合おうとしているのか、特になかなか日本の社会に浸透しない日本のカトリック教会は、どうすれば良いのか。日本のカトリック教会の問題、課題を探り、新たな道を探る。より多くの方々の参加を期待しています。

—日本社会と世界の現実を踏まえて—

日本のカトリック教会と世界のカトリック教会のありようを考える

4月21日 現代人は祈りをどのように理解したら良いか 現代人にとって、祈りは、どのような形になるのか

松田清四郎（亀有教会主任司祭） ・ パウラ・レイス・ゴメス（上智大学非常勤講師）
司会 森一弘（真生会館理事長）

6月30日 地域の教会（小教区など）は、どのような意味を持つのか。どのように意義づけたいのか。地域教会の問題点とこれから・・・

福島一基神父（千葉寺教会、西千葉教会主任司祭） ・ 春宮伸光（浅草教会信徒）
司会 森一弘（真生会館理事長）

※お申込・お問合せ
一般財団法人真生会館

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4
Tel 03-3351-7121・Fax 03-3358-9700
E-mail gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp
URL <http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>

申込書（ご希望の講座に✓を入れる）

受講料： ¥1,000 ・ 学生無料

鼎談と分ち合いの集い： 4月21日

6月30日

お名前

ご住所

連絡先